

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 カゴメ株式会社

コード番号 2811 URL <http://www.kagome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 秀訓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報IR部長 (氏名) 長井 進

TEL 03-5623-8501

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	94,521	△3.7	5,307	86.8	5,640	89.7	3,273	197.3
21年3月期第2四半期	98,179	—	2,841	—	2,973	—	1,101	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	32.91	—
21年3月期第2四半期	11.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	164,242	89,352	53.5	883.28
21年3月期	140,938	87,707	61.1	866.10

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 87,860百万円 21年3月期 86,152百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	15.00	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	2.8	6,800	52.9	7,000	64.7	3,800	89.9	38.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 99,616,944株 21年3月期 99,616,944株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 146,856株 21年3月期 145,050株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 99,470,729株 21年3月期第2四半期 99,580,694株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、5～6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～9月30日）は、昨年来の経済環境の激変から雇用の悪化・所得の減少が顕著となり、そのため生活者の購買行動は節約志向・低価格志向へのシフトが継続しており、消費の低迷からの脱却はまだまだ見通すことのできない状況にあります。このような環境の中で、当社グループは新たな経営体制のもと、「市場志向」と「元気な会社」を経営方針として掲げ、「足許の規模は多少縮んでも利益の出せる体質」を目指してまいりました。そのために今年度、緊急に対応すべき4項目の課題として①「営業の現場力」の向上、②新しい原価企画、③固定費の削減、④関係会社の収益改善に取り組んでおり、改革はまだ途上ではありますが、いくつかの課題については着実な手応えを感じております。

しかし、お客様の購買行動変化に加え、当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～9月30日）においては平成20年7月に行った飲料製品価格改定のマイナス影響が一巡していなかったこともあり、売上高は前年同期を下回りました。

利益面につきましては、原材料コストの上昇を原価低減活動などでカバーし、売上原価率は前年同期比2.5ポイント低下いたしました。価格改定後に一時低下した野菜飲料のシェア回復に向け、積極的な販売促進活動を行ったことにより、販売促進費の売上高に対する割合は前年同期比2.0ポイント上昇(P.29)いたしました。広告宣伝費は効率的運用等により前年同期比17億26百万円減少(P.29)いたしました。また、その他にも全体的な固定費の削減に努めた結果、売上の減少と販売促進費の増加を、売上原価率の低下と固定費の削減でカバーし、営業利益は前年同期比24億66百万円の増加(P.23)となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比3.7%減の945億21百万円、営業利益は前年同期比86.8%増の53億7百万円、経常利益は前年同期比89.7%増の56億40百万円、四半期純利益は前年同期比197.3%増の32億73百万円となりました。

セグメント別の業績の概況は、次の通りであります。

<食品セグメント>

食品セグメントの売上高は、前年同期比3.6%減の937億62百万円(P.31)となりました。食品セグメントにおける事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、平成21年春に発売いたしました「野菜生活100 Refresh!」、「やさいしぼり」などの新商品が順調に推移いたしました。テレビスポットや番組提供、交通広告など積極的な広告投資を行ったことに加え、「野菜生活100 Refresh!」の「野菜ジュースなのにゴクゴク飲める新しい感覚」や「やさいしぼり」の「野菜本来の自然な甘み」といった新たな提供価値がお客様に支持されたことが好調の要因と考えております。「野菜生活100 Refresh!」は7月にも新フレーバー「レモン&パッションフルーツ」を追加発売し、更なる需要喚起に努めております。同時に既存品においても、中核商品である「野菜生活100 黄の野菜」「野菜生活100 紫の野菜」のリニューアルを実施し、ブランドの鮮度維持を図っております。また「トマトジュース」においてはメディアなどでトマトの価値情報が発信された追い風もあり、順調に推移いたしました。結果、既存品を含めた当社の野菜飲料の売上高は、平成20年7月からの価格改定の影響が一巡した当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～9月30日）においては、前年同期を1割程度上回ることとなり、野菜飲料市場の需要回復の兆しが見えてきております。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、昨年に引き続き吉永小百合さんを起用して、母の日・父の日にあわせた広告展開をいたしました。3月に発売いたしました「植物性乳酸菌ラブレ ブルーベリーMIX」、「ビフィズス&コラーゲン（すっきりタイプ）」は順調に推移したものの、既存商品の落ち込みをカバーするには至りませんでした。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比5.5%減の490億69百万円(P.31)となりました。

② 食品事業

調味料カテゴリーは、お客様の生活防衛意識の高まりによる内食回帰のトレンドもあり、トマトケチャップなどの基礎調味料と、「基本のトマトソース」やレトルトパウチのメニュー専用調味料などが堅調に推移いたしました。また5・6月には母の日・父の日にあわせて「オムレターでありがとう」キャンペーンを実施し、カテゴリーの活性化を図りました。7月には野菜やウインナーがおいしく食べられ、お子様の喜ぶ新商品「甘熟トマト鍋 鍋用スープ」を発売し、9月までに発売当初の予想を大きく上回る高い評価をいただいております。

調理食品カテゴリーは、「押し麦ごはん」シリーズにおいて、5月に夏向きの季節メニューとして「サルサライス」、8月に秋冬向きの「かぼちゃのクリームリゾット」、「生姜のスープリゾット」を発売いたしました。若年女性に受け入れられ需要喚起につながりましたが、商品数を絞り込んだことにより、売上は大きく減少しております。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比1.2%減の143億74百万円(P.31)となりました。

③ ギフト事業

新商品の「100%フルーツゼリー&ジュースギフト」は、母の日や中元ギフトにおいて高い評価をいただき、計画を大きく上回りました。既存商品もスーパーマーケットやギフト専門店などの業態に加え、インターネットや通販においても取扱いの拡大を図ることができ、引き続き好調に推移いたしました。しかし、景気後退による生活防衛意識の高まりが贈答市場に与えた影響はそれ以上に大きく、また天候不順と主要業態である百貨店の低迷も影響し、需要期中元ギフトにおいては前年同期を下回る結果となりました。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比1.5%減の51億50百万円(P.31)となりました。

④ 業務用事業

主力商品であるトマトケチャップの需要活性化に注力するとともに、大手顧客に対する開発営業活動の強化に取り組んでまいりました。また、平成21年春の新商品「トマぼんジュレ」などの市場定着や高齢者施設・病院チャネルの開拓に努めてまいりました。しかしながら、外食産業を取り巻く環境は厳しく、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、業務用事業の売上高は、前年同期比1.2%減の180億56百万円(P.31)となりました。

⑤ 生鮮野菜事業

「こくみトマト」ブランドの主力商品である「ラウンド」、「プラム」、「ミディ」の大容量ラインナップの拡大や、小売店の店頭において当社家庭用の飲料・食品商品との連動展開を実施することなどにより、需要拡大を図ってまいりました。また全国を3つのエリアに分け、エリアごとに細やかな需給調整を行うことでロスを低減し、エリアごとの特性・市況に対応した販売政策を推進いたしました。こうした施策により、事業損益は改善しておりますが、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は前年同期比2.2%減の35億40百万円(P.31)となりました。

⑥ 通販事業

飲料、サプリメントに続く新たな領域への足掛かりとして、4月に新しい野菜の食べ方・楽しみ方を提案する冷凍食品「南イタリアの彩り野菜」シリーズを発売いたしました。また7月には、主力商品である「毎日飲む野菜」「毎日飲む野菜と果実」について、通販野菜飲料市場でのベストセラー商品やロングセラー商品のポジションを確立するため、内容品質・デザインともにリニューアルいたしました。広告投資もそれにあわせて拡大いたしました。が、昨年度の新規顧客の減少が影響したため、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、通販事業の売上高は、前年同期比3.3%減の34億8百万円(P.31)となりました。

⑦ 海外グループ会社

米国子会社であるKAGOME INC. は、米国内の外食消費不況や不振であった飲料事業を休止したことの影響を受けながらも、新規の顧客獲得により売上高は前年同期を上回り、また同時に原価の低減を図ったことで損益は黒字に転換いたしました。(P.19)イタリア子会社であるVegitalia S.p.A.につきましては、当第2四半期連結累計期間においてはほぼ計画通りに推移しております。(P.20)台湾可果美股份有限公司につきましては、トマトケチャップの値上げや不況の影響などにより売上高・利益は前年同期を下回りました。(P.19)

なお、海外グループ会社の売上高につきましては、各事業の売上高の中に含めて記載しております。

⑧ その他

原材料売却などによる売上高は、前年同期比15.0%増の1億64百万円(P.31)となりました。

<その他のセグメント>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業などをあわせたその他のセグメントの売上高は、前年同期比8.5%増の70億43百万円(P.31)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末は、主に資金調達手段の確保と資金調達枠の増額により総資産が前期末に比べ233億4百万円増加いたしました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が45億65百万円、「受取手形及び買掛金」が57億14百万円、「有価証券」が135億67百万円それぞれ増加したことによります。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が12億11百万円、「短期社債」が120億円、「未払金」が24億66百万円、「未払法人税等」が22億34百万円、流動負債「その他」が30億12百万円それぞれ増加したことによります。

主な純資産の変動は、剰余金の配当14億92百万円と、四半期純利益32億73百万円により「利益剰余金」が17億81百万円増加したこと、「その他有価証券評価差額金」が10億32百万円増加、「繰延ヘッジ損益」が15億94百万円減少、「為替換算調整勘定」が4億91百万円増加したことによります。

この結果、自己資本比率は53.5%、1株当たり純資産は883円28銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物は、171億65百万円となり、前期末比で11億52百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、99億2百万円の純収入となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が55億29百万円となったこと、減価償却費が30億55百万円となったこと、及び売上債権が55億93百万円増加したこと(キャッシュの純支出)、仕入債務が21億61百万円、未払金が31億5百万円それぞれ増加したこと(キャッシュの純収入)によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、185億38百万円の純支出となりました。この主要因は、定期預金の預入により70億円、有価証券の取得により99億85百万円、固定資産の取得により18億47百万円を支出したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、97億15百万円の純収入となりました。この主要因は、短期社債の発行及び償還により120億円の純収入になったこと、配当金の支払により14億78百万円を支出したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は減収増益となりましたが、売上については回復傾向にあり、利益についても原価の上昇及び海外グループ会社の今後の動向が不透明なことなどにより、通期における業績予想の修正は行いません。第3四半期以降は引き続き成果が挙がりつつある4項目の緊急対応課題①「営業の現場力」の向上、②新しい原価企画、③固定費の削減、④関係会社の収益改善に対し着実に取り組んでまいります。そのことが、鍵となる野菜飲料の売上回復を確かなものとし、「足許の規模は多少縮んでも利益の出せる体質」の実現に向け、売上原価や販売固定費、一般管理費のコスト削減にも繋がるものと考えております。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、当社の売上回復を確かなものとするとともに、トップブランドとして野菜飲料市場全体の需要回復に積極的に取り組んでまいります。

新商品の投入はもちろんのこと、恒例となっております「10月10日はトマトの日」、「生にんじんプレゼント」などの店頭プロモーションに加え、(株)ベネッセコーポレーションと野菜生活ブランドとのタイアップ企画などの消費者キャンペーンを実施することで、需要の喚起を目指します。また、広告宣伝につきましては、新商品の導入にあわせてテレビコマーシャル、ウェブサイト、サンプリングなど多様な手段を組み合わせることにより、広告効果の最大化を図ってまいります。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、引き続き「植物性乳酸菌ラブレ菌」の機能価値(便通改善・免疫力の向上)を広くお伝えする価値伝達活動を積極的に展開するとともに、新商品の投入や生活催事にあわせたパッケージの変更などの施策により、新規ユーザーの獲得を目指してまいります。

これらによる売上の回復を図るとともに、原価の低減、販売促進費の効率化などを進め、利益改善に取り組んでまいります。

② 食品事業

調味料カテゴリーにつきましては、内食回帰のトレンドを好機ととらえ、好調な「基本のトマトソース」やメニュー専用調味料の拡充により更なる成長を狙ってまいります。また、7月に新発売し高評価をいただいている「甘熟トマト鍋 鍋用スープ」については、鍋料理のシーズンを迎えてプロモーションを最大化するとともに、広告宣伝も展開いたします。新しいメニュー領域でのトマト味の拡大に取り組むため、トマトケチャップのレシピコンテスト「主婦-1グランプリ」の実施などを通じ、カテゴリーの活性化を図ってまいります。

調理食品カテゴリーにつきましては、「押し麦ごはん」シリーズの新商品を投入・育成するとともに、プロモーションの実施により引き続きターゲットである若年女性の需要喚起を図り、競争の激しい簡便食品の中で、存在感のあるポジションを狙ってまいります。

③ ギフト事業

「フルーツジュースギフト」、「フルーツ＋野菜飲料ギフト」を中心に、人気の「国産プレミアムジュースギフト」、「100%フルーツゼリー&ジュースギフト」を加え、健康・こだわりの贈答需要を創造形成してまいります。中元・歳暮のみならず、新たな贈答機会への対応力を強化し、通年でのギフトビジネスの継続成長を目指してまいります。

④ 業務用事業

トマトケチャップの需要活性化に向けたオムライス・ナポリタンなどのメニュー情報発信を継続するとともに、トマトの「和」メニューや高齢者施設・病院給食向けメニューなどの開発・提案を強化することで、お客様のニーズに機動的に対応できよう努めてまいります。

⑤ 生鮮野菜事業

「こくみトマト」ブランドの「ラウンド」、「プラム」、「ミディ」について、10月にパッケージを一新するリニューアルを実施いたします。育成商品である「高リコピントマト」、「スナックトマト」の企画提案も、更に強化し売上拡大を目指してまいります。また、当第2四半期連結累計期間に成果のあった事業損益の改善に、引き続き取り組んでまいります。

⑥ 通販事業

7月にリニューアルを実施した「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」につきまして、広告宣伝を積極的に展開することで新規のお客様を獲得し、売上拡大を図ってまいります。

また、第2、第3の柱とすべくサプリメント分野や食品分野についても、積極的な展開を図ってまいります。

⑦ 海外グループ会社

当社グループでは緊急課題の1つとして「関係会社の収益改善」を掲げております。海外で事業展開しておりますグループ会社につきましても、「勝てるビジネスモデルへの転換」を実現できるよう推進してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,370	6,804
受取手形及び売掛金	29,646	23,932
有価証券	22,801	9,233
商品及び製品	7,857	7,442
仕掛品	31	33
原材料及び貯蔵品	17,394	17,087
その他	10,069	10,964
貸倒引当金	△119	△100
流動資産合計	99,052	75,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,278	14,677
機械装置及び運搬具(純額)	13,652	14,619
工具、器具及び備品(純額)	782	766
土地	11,881	11,697
リース資産(純額)	2,794	3,021
建設仮勘定	236	289
有形固定資産合計	43,626	45,071
無形固定資産		
のれん	186	213
ソフトウェア	1,722	1,778
その他	402	424
無形固定資産合計	2,311	2,415
投資その他の資産		
投資有価証券	14,080	12,284
その他	5,306	5,904
貸倒引当金	△134	△136
投資その他の資産合計	19,253	18,051
固定資産合計	65,190	65,539
資産合計	164,242	140,938

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,243	13,031
短期社債	20,000	8,000
短期借入金	2,633	3,177
1年内返済予定の長期借入金	2,746	2,400
未払金	10,353	7,887
未払法人税等	2,356	122
賞与引当金	1,859	1,073
役員賞与引当金	23	—
その他	4,904	1,891
流動負債合計	59,119	37,583
固定負債		
長期借入金	6,879	6,651
退職給付引当金	2,549	2,379
その他	6,341	6,616
固定負債合計	15,770	15,647
負債合計	74,890	53,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	46,278	44,496
自己株式	△203	△200
株主資本合計	89,793	88,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	807	△225
繰延ヘッジ損益	△1,505	89
為替換算調整勘定	△1,235	△1,727
評価・換算差額等合計	△1,933	△1,862
少数株主持分	1,492	1,555
純資産合計	89,352	87,707
負債純資産合計	164,242	140,938

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	98,179	94,521
売上原価	53,154	48,791
売上総利益	45,025	45,730
販売費及び一般管理費	42,183	40,423
営業利益	2,841	5,307
営業外収益		
受取利息	67	107
受取配当金	126	129
持分法による投資利益	88	130
その他	342	255
営業外収益合計	624	624
営業外費用		
支払利息	304	195
休止固定資産減価償却費	105	—
その他	83	95
営業外費用合計	493	290
経常利益	2,973	5,640
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	0
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	61	—
特別利益合計	63	0
特別損失		
固定資産処分損	112	101
リース会計基準適用に伴う影響額	98	—
投資有価証券評価損	—	6
ゴルフ会員権評価損	4	2
特別損失合計	216	110
税金等調整前四半期純利益	2,821	5,529
法人税、住民税及び事業税	1,931	2,295
法人税等調整額	△214	△1
法人税等合計	1,716	2,293
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△37
四半期純利益	1,101	3,273

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	49,559	49,324
売上原価	26,262	24,915
売上総利益	23,297	24,408
販売費及び一般管理費	21,960	21,904
営業利益	1,336	2,504
営業外収益		
受取利息	39	66
受取配当金	12	13
持分法による投資利益	4	8
その他	203	97
営業外収益合計	260	185
営業外費用		
支払利息	152	97
休止固定資産減価償却費	54	—
その他	99	81
営業外費用合計	306	179
経常利益	1,290	2,510
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	0
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	61	—
特別利益合計	61	0
特別損失		
固定資産処分損	9	94
投資有価証券評価損	—	1
ゴルフ会員権評価損	4	2
特別損失合計	13	98
税金等調整前四半期純利益	1,337	2,412
法人税、住民税及び事業税	1,157	1,133
法人税等調整額	△212	△5
法人税等合計	945	1,128
少数株主損失(△)	△15	△40
四半期純利益	407	1,324

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,821	5,529
減価償却費	3,466	3,055
リース会計基準適用に伴う影響額	98	—
受取利息及び受取配当金	△193	△237
支払利息	304	195
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△78	806
その他の引当金の増減額 (△は減少)	97	180
持分法による投資損益 (△は益)	△88	△130
固定資産処分損	112	101
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,442	△5,593
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,989	△487
未収入金の増減額 (△は増加)	714	287
仕入債務の増減額 (△は減少)	472	2,161
未払金の増減額 (△は減少)	1,561	3,105
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,710	△314
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	695	461
その他の増加額	89	57
その他の減少額	△330	△0
小計	2,599	9,178
利息及び配当金の受取額	180	258
利息の支払額	△283	△182
法人税等の支払額	△588	△6
法人税等の還付額	575	653
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,483	9,902
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△7,000
有価証券の取得による支出	△5	△9,985
有価証券の売却による収入	276	—
固定資産の取得による支出	△2,096	△1,847
固定資産の除却による支出	△13	△0
固定資産の売却による収入	17	33
貸付けによる支出	△282	△170
貸付金の回収による収入	147	352
その他の増加額	117	122
その他の減少額	△5	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,843	△18,538

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	1,377	—
借入金の返済による支出	△2,907	—
短期社債の純増減額 (△は減少)	—	12,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△724
長期借入れによる収入	—	1,730
長期借入金の返済による支出	—	△1,272
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△475	△485
少数株主からの株式取得による支出	△227	—
配当金の支払額	△1,473	△1,478
少数株主への配当金の支払額	△54	△50
自己株式の取得による支出	△14	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,774	9,715
現金及び現金同等物に係る換算差額	52	73
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,081	1,152
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—
現金及び現金同等物の期首残高	13,059	16,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,993	17,165

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	49,147	411	49,559	—	49,559
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	2,798	2,799	(2,799)	—
計	49,149	3,209	52,359	(2,799)	49,559
営業費用	48,047	2,975	51,022	(2,799)	48,223
営業利益	1,102	234	1,336	—	1,336

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	48,947	377	49,324	—	49,324
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3,358	3,359	(3,359)	—
計	48,948	3,736	52,684	(3,359)	49,324
営業費用	46,615	3,563	50,179	(3,359)	46,820
営業利益	2,332	172	2,504	—	2,504

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	97,277	901	98,179	—	98,179
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	5,589	5,592	(5,592)	—
計	97,280	6,491	103,772	(5,592)	98,179
営業費用	94,893	6,037	100,930	(5,592)	95,338
営業利益	2,386	454	2,841	—	2,841

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	93,758	763	94,521	—	94,521
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	6,280	6,284	(6,284)	—
計	93,762	7,043	100,806	(6,284)	94,521
営業費用	88,817	6,681	95,499	(6,284)	89,214
営業利益	4,944	362	5,307	—	5,307

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 食品……………飲料、食品、業務用、生鮮野菜、通販等
 (2) その他……………運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業等

3 すべての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

前第2四半期連結累計期間

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は30百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は244百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用が81百万円、「その他」の営業費用が2百万円それぞれ減少し、営業利益がそれぞれ同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は167百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	45,979	3,580	49,559	—	49,559
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	224	235	(235)	—
計	45,990	3,804	49,795	(235)	49,559
営業費用	44,182	4,276	48,458	(235)	48,223
営業利益又は営業損失(△)	1,808	△472	1,336	—	1,336

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	45,932	3,392	49,324	—	49,324
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	312	321	(321)	—
計	45,941	3,704	49,646	(321)	49,324
営業費用	43,197	3,943	47,141	(321)	46,820
営業利益又は営業損失(△)	2,743	△238	2,504	—	2,504

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	91,059	7,120	98,179	—	98,179
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	582	602	(602)	—
計	91,079	7,702	98,782	(602)	98,179
営業費用	87,472	8,468	95,940	(602)	95,338
営業利益又は営業損失(△)	3,607	△765	2,841	—	2,841

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	87,862	6,659	94,521	—	94,521
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	656	679	(679)	—
計	87,885	7,315	95,201	(679)	94,521
営業費用	82,216	7,678	89,894	(679)	89,214
営業利益又は営業損失(△)	5,669	△362	5,307	—	5,307

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。
- 2 その他の地域の主なものは、米国、台湾、中国、イタリアであります。
- 3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

前第2四半期連結累計期間

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は30百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用が233百万円、「その他」の営業費用が10百万円それぞれ増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は84百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は167百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）及び前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成20年9月	平成21年9月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月 予想
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (百万円)	98,179	94,521	200,483	175,134	180,000
売上高伸び率 (%)	△10.9	△3.7	7.2	△12.6	2.8
営業利益 (百万円)	2,841	5,307	8,786	4,447	6,800
売上高営業利益率 (%)	2.9	5.6	4.4	2.5	3.8
経常利益 (百万円)	2,973	5,640	8,366	4,249	7,000
売上高経常利益率 (%)	3.0	6.0	4.2	2.4	3.9
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (百万円)	2,821	5,529	7,964	2,262	6,500
売上高税金等調整前四半期 (当期) 純利益率 (%)	2.9	5.9	4.0	1.3	3.6
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1,101	3,273	4,167	2,000	3,800
売上高四半期 (当期) 純利益率 (%)	1.1	3.5	2.1	1.1	2.1
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	11.06	32.91	41.85	20.09	38.20
自己資本四半期 (当期) 純利益率 (%)	1.2	3.8	4.7	2.3	—
総資産経常利益率 (%)	2.1	3.7	5.9	3.0	—
総資産 (百万円)	146,238	164,242	138,682	140,938	—
純資産 (百万円)	90,173	89,352	90,378	87,707	—
自己資本比率 (%)	60.3	53.5	63.7	61.1	—
1株当たり純資産 (円)	885.40	883.28	887.26	866.10	—
四半期 (期末) 株価 (円)	1,643	1,814	1,778	1,426	—
株価収益率 (倍)	148.6	55.1	42.5	71.0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,483	9,902	2,225	4,137	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△1,843	△18,538	△14,999	△5,431	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△3,774	9,715	△4,091	4,433	—
現金及び現金同等物の四半期 (期末) 残高 (百万円)	9,993	17,165	13,059	16,013	—
従業員数 (名)	2,100	2,091	1,951	2,038	—
〔外、平均臨時雇用者数〕	[1,279]	[1,254]	[1,134]	[1,249]	—
固定投資額 (百万円)	1,846	1,155	6,982	3,794	3,500
〔うち有形固定資産〕	[1,589]	[916]	[6,504]	[3,139]	[2,800]
減価償却費 (百万円)	3,446	3,055	7,471	7,079	6,500
〔うち有形固定資産〕	[3,177]	[2,732]	[6,943]	[6,527]	[6,000]
研究開発費 (百万円)	1,367	1,269	2,895	2,541	2,700
広告宣伝費 (百万円)	5,148	3,421	7,376	6,784	5,500
期中米ドル決済レート (注3) (円)	103.0	96.2	110.5	102.6	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 平成20年3月期については、当期の会計基準に組替えて表示しております。

3. 当社の決済レートを記載しております。

(2) 当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第2四半期 累計期間 (百万円)	当第2四半期 累計期間 (百万円)	増減率
当社						
カゴメ㈱ 食品製造販売業	19,985百万円 3月	—	売上高	88,961	87,044	△2.2%
			営業利益	3,122	5,366	+71.9%
			四半期純利益	1,912	3,512	+83.6%
			総資産	127,663	152,250	+19.3%
			純資産	88,618	88,947	+0.4%
連結子会社						
カゴメ不動産㈱ 不動産業	98百万円 2月	100%	売上高	474	435	△8.2%
			営業利益	139	119	△13.8%
			四半期純利益	127	75	△41.1%
			総資産	3,256	3,083	△5.3%
			純資産	2,216	2,300	+3.8%
カゴメ物流サービス㈱ 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円 2月	100%	売上高	5,925	6,501	+9.7%
			営業利益	202	144	△28.8%
			四半期純利益	137	83	△38.8%
			総資産	3,962	3,905	△1.4%
			純資産	2,137	2,230	+4.3%
KAGOME INC. 食品製造販売業 (注1)	33百万 米ドル 12月	100%	売上高	5,702 [54,347千米ドル]	5,784 [60,586千米ドル]	+1.4% [+11.5%]
			営業利益	△137 [△1,306千米ドル]	235 [2,464千米ドル]	— [—]
			四半期純利益	△68 [△652千米ドル]	146 [1,534千米ドル]	— [—]
			総資産	6,578 [61,817千米ドル]	6,389 [66,552千米ドル]	△2.9% [+7.7%]
			純資産	3,883 [36,490千米ドル]	3,557 [37,057千米ドル]	△8.4% [+1.6%]
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル 12月	50.40%	売上高	1,205 [355百万台湾ドル]	718 [252百万台湾ドル]	△40.4% [△29.1%]
			営業利益	109 [32百万台湾ドル]	11 [4百万台湾ドル]	△89.2% [△87.1%]
			四半期純利益	87 [25百万台湾ドル]	11 [3百万台湾ドル]	△87.0% [△84.5%]
			総資産	3,041 [867百万台湾ドル]	2,233 [765百万台湾ドル]	△26.6% [△11.8%]
			純資産	2,360 [672百万台湾ドル]	1,911 [654百万台湾ドル]	△19.0% [△2.7%]
加太菜園㈱ 農産物の生産・販売	90百万円 2月	70.00%	売上高	470	419	△10.8%
			営業利益	114	70	△38.3%
			四半期純利益	100	58	△41.7%
			総資産	1,985	1,744	△12.1%
			純資産	△416	△478	—
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	17百万 米ドル 12月	61.00%	売上高	199 [13百万円]	174 [12百万円]	△12.3% [△6.7%]
			営業利益	△143 [△9百万円]	△151 [△10百万円]	— [—]
			四半期純利益	△159 [△10百万円]	△143 [△10百万円]	— [—]
			総資産	977 [63百万円]	717 [51百万円]	△26.6% [△19.0%]
			純資産	879 [56百万円]	456 [32百万円]	△48.1% [△42.7%]
カゴメラビオ㈱ 食品製造販売業 (注2)	— —	—	売上高	5,830	—	—
			営業利益	△180	—	—
			四半期純利益	△321	—	—
			総資産	12,042	—	—
			純資産	385	—	—

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第2四半期 累計期間 (百万円)	当第2四半期 累計期間 (百万円)	増減率
響灘菜園(株) 農産物の生産・販売	50百万円 2月	66.00%	売上高	564	460	△18.6%
			営業利益	155	△ 59	—
			四半期純利益	103	△ 95	—
			総資産	2,543	2,064	△18.8%
			純資産	△ 457	△ 805	—
ケイ・エイチ デリカ(株) 惣菜店の経営	50百万円 2月	60.00%	売上高	25	38	+48.8%
			営業利益	△ 17	△ 7	—
			四半期純利益	△ 17	△ 7	—
			総資産	57	37	△36.0%
			純資産	52	29	△42.5%
Vegitalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万 ユーロ 12月	100%	売上高	595 [3,710千ユーロ]	638 [5,019千ユーロ]	+7.2% [+35.3%]
			営業利益	△ 542 [△3,382千ユーロ]	△ 395 [△3,106千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	△ 744 [△4,634千ユーロ]	△ 370 [△2,911千ユーロ]	— [—]
			総資産	7,169 [42,658千ユーロ]	5,366 [39,593千ユーロ]	△25.2% [△7.2%]
			純資産	600 [3,571千ユーロ]	1,143 [8,439千ユーロ]	+90.5% [+136.3%]

持分法適用会社（関連会社）

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円 2月	47.06%	売上高	609	534	△12.3%
			営業利益	189	150	△20.8%
			四半期純利益	195	154	△20.9%
			総資産	1,794	1,693	△5.6%
			純資産	81	201	+146.5%
(有)いわき小名浜菜園 農産物の生産・販売	10百万円 2月	49.00%	売上高	729	766	+5.1%
			営業利益	△ 3	80	—
			四半期純利益	△ 40	47	—
			総資産	2,762	2,472	△10.5%
			純資産	△ 1,421	△ 1,533	—
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S.A. 食品製造販売業	550千 ユーロ 12月	43.00%	売上高	3,313 [20,639千ユーロ]	3,369 [26,493千ユーロ]	+1.7% [+28.4%]
			営業利益	22 [141千ユーロ]	△ 7 [△59千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	114 [711千ユーロ]	64 [509千ユーロ]	△43.2% [△28.3%]
			総資産	7,019 [41,767千ユーロ]	6,125 [45,196千ユーロ]	△12.7% [+8.2%]
			純資産	1,154 [6,870千ユーロ]	1,206 [8,903千ユーロ]	+4.5% [+29.6%]

- (注) 1. KAGOME INC. の業績は、同子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME CREATIVE FOODS INC. を連結しております。
2. 当社は、平成21年3月1付けでカゴメラビオ(株)を吸収合併しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I	流 動 資 産							
	現金及び預金	7,486		11,370		3,883	6,804	
	受取手形及び売掛金	30,028		29,646		△ 381	23,932	
	有価証券	2,540		22,801		20,260	9,233	
	商品及び製品	7,349		7,857		507	7,442	
	仕掛品	31		31		0	33	
	原材料及び貯蔵品	14,670		17,394		2,723	17,087	
	その他	12,926		10,069		△ 2,857	10,964	
	貸倒引当金	△ 106		△ 119		△ 13	△ 100	
	流動資産合計	74,927	51.2	99,052	60.3	24,124	75,398	53.5
II	固 定 資 産							
	有形固定資産							
	建物及び構築物(純額)	15,311		14,278		△ 1,033	14,677	
	機械装置及び運搬具(純額)	17,356		13,652		△ 3,703	14,619	
	工具、器具及び備品(純額)	843		782		△ 60	766	
	土地	12,431		11,881		△ 550	11,697	
	リース資産(純額)	3,245		2,794		△ 451	3,021	
	建設仮勘定	689		236		△ 453	289	
	有形固定資産合計	49,878	34.1	43,626	26.6	△ 6,252	45,071	32.0
	無形固定資産							
	のれん	242		186		△ 56	213	
	ソフトウェア	1,611		1,722		110	1,778	
	その他	465		402		△ 63	424	
	無形固定資産合計	2,320	1.6	2,311	1.4	△ 9	2,415	1.7
	投資その他の資産							
	投資有価証券	14,892		14,080		△ 812	12,284	
	その他	4,381		5,306		925	5,904	
	貸倒引当金	△ 162		△ 134		28	△ 136	
	投資その他の資産合計	19,111	13.1	19,253	11.7	141	18,051	12.8
	固定資産合計	71,310	48.8	65,190	39.7	△ 6,120	65,539	46.5
	資産合計	146,238	100.0	164,242	100.0	18,004	140,938	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
(負債の部)								
I 流 動 負 債								
支払手形及び買掛金		15,034		14,243		△ 791	13,031	
短期社債		—		20,000		20,000	8,000	
短期借入金		4,365		2,633		△ 1,732	3,177	
一年内返済予定の長期借入金		2,000		2,746		746	2,400	
未払金		11,202		10,353		△ 849	7,887	
未払法人税等		1,658		2,356		698	122	
賞与引当金		1,882		1,859		△ 22	1,073	
役員賞与引当金		13		23		9	—	
その他		2,629		4,904		2,274	1,891	
流動負債合計		38,787	26.5	59,119	36.0	20,332	37,583	26.7
II 固 定 負 債								
長期借入金		6,789		6,879		89	6,651	
退職給付引当金		2,604		2,549		△ 54	2,379	
その他		7,883		6,341		△ 1,541	6,616	
固定負債合計		17,277	11.8	15,770	9.6	△ 1,506	15,647	11.1
負債合計		56,064	38.3	74,890	45.6	18,825	53,230	37.8
(純資産の部)								
I 株 主 資 本								
資本金		19,985	13.7	19,985	12.2	—	19,985	14.2
資本剰余金		23,733	16.2	23,733	14.4	—	23,733	16.8
利益剰余金		43,597	29.8	46,278	28.2	2,680	44,496	31.5
自己株式		△ 57	△ 0.0	△ 203	△ 0.1	△ 146	△ 200	△ 0.1
株主資本合計		87,259	59.7	89,793	54.7	2,534	88,014	62.4
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
その他有価証券評価差額金		975	0.6	807	0.5	△ 167	△ 225	△ 0.2
繰延ヘッジ損益		423	0.3	△ 1,505	△ 0.9	△ 1,928	89	0.1
為替換算調整勘定		△ 495	△ 0.3	△ 1,235	△ 0.8	△ 739	△ 1,727	△ 1.2
評価・換算差額等合計		903	0.6	△ 1,933	△ 1.2	△ 2,836	△ 1,862	△ 1.3
III 少 数 株 主 持 分		2,011	1.4	1,492	0.9	△ 519	1,555	1.1
純 資 産 合 計		90,173	61.7	89,352	54.4	△ 821	87,707	62.2
負債純資産合計		146,238	100.0	164,242	100.0	18,004	140,938	100.0

(4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		I 売 上 高	98,179	100.0	94,521	100.0	△ 3,657	△ 3.7	175,134
II 売 上 原 価	53,154	54.1	48,791	51.6	△ 4,363		96,519	55.1	
売 上 総 利 益	45,025	45.9	45,730	48.4	705	1.6	78,614	44.9	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	42,183	43.0	40,423	42.8	△ 1,760		74,167	42.4	
営 業 利 益	2,841	2.9	5,307	5.6	2,466	86.8	4,447	2.5	
IV 営 業 外 収 益									
受 取 利 息	67		107		40		155		
受 取 配 当 金	126		129		3		247		
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	88		130		42		—		
そ の 他	342		255		△ 86		490		
営 業 外 収 益 合 計	624	0.6	624	0.7	△ 0		893	0.5	
V 営 業 外 費 用									
支 払 利 息	304		195		△ 108		576		
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	—		—		—		38		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	105		—		△ 105		161		
そ の 他	83		95		11		314		
営 業 外 費 用 合 計	493	0.5	290	0.3	△ 202		1,091	0.6	
経 常 利 益	2,973	3.0	5,640	6.0	2,667	89.7	4,249	2.4	
VI 特 別 利 益									
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		0		0		10		
固 定 資 産 売 却 益	2		0		△ 2		6		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	61		—		△ 61		62		
適 格 退 職 年 金 終 了 益	—		—		—		100		
特 別 利 益 合 計	63	0.1	0	0.0	△ 63		179	0.1	
VII 特 別 損 失									
固 定 資 産 処 分 損	112		101		△ 10		1,136		
リ ー ス 会 計 基 準 適 用 に 伴 う 影 響 額	98		—		△ 98		98		
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		6		6		574		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		22		
訴 訟 関 連 損 失	—		—		—		152		
事 業 再 編 損	—		—		—		182		
特 別 損 失 合 計	216	0.2	110	0.1	△ 105		2,167	1.2	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,821	2.9	5,529	5.9	2,708	96.0	2,262	1.3	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,931		2,295		364		694		
法 人 税 等 調 整 額	△ 214		△ 1		212		△ 328		
法 人 税 等 合 計	1,716	1.8	2,293	2.4	576		366	0.3	
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 (△)	2	0.0	△ 37	△ 0.0	△ 39		△ 105	△ 0.1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,101	1.1	3,273	3.5	2,172	197.3	2,000	1.1	

(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)		増 減	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
		I 売 上 高	49,559	100.0	49,324	100.0	△ 234
II 売 上 原 価	26,262	53.0	24,915	50.5	△ 1,346		
売 上 総 利 益	23,297	47.0	24,408	49.5	1,111	4.8	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	21,960	44.3	21,904	44.4	△ 56		
営 業 利 益	1,336	2.7	2,504	5.1	1,168	87.4	
IV 営 業 外 収 益							
受 取 利 息	39		66		26		
受 取 配 当 金	12		13		0		
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	4		8		4		
そ の 他	203		97		△ 105		
営 業 外 収 益 合 計	260	0.5	185	0.4	△ 74		
V 営 業 外 費 用							
支 払 利 息	152		97		△ 54		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	54		—		△ 54		
そ の 他	99		81		△ 17		
営 業 外 費 用 合 計	306	0.6	179	0.4	△ 126		
経 常 利 益	1,290	2.6	2,510	5.1	1,220	94.6	
VI 特 別 利 益							
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		0		0		
固 定 資 産 売 却 益	—		0		0		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	61		—		△ 61		
特 別 利 益 合 計	61	0.1	0	0.0	△ 61		
VII 特 別 損 失							
固 定 資 産 処 分 損	9		94		84		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		1		1		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		
特 別 損 失 合 計	13	0.0	98	0.2	84		
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,337	2.7	2,412	4.9	1,074	80.4	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,157		1,133		△ 23		
法 人 税 等 調 整 額	△ 212		△ 5		206		
法 人 税 等 合 計	945	1.9	1,128	2.2	183		
少 数 株 主 損 失 (△)	△ 15	△ 0.0	△ 40	△ 0.0	△ 24		
四 半 期 純 利 益	407	0.8	1,324	2.7	916	224.8	

(5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		43,989	44,496	43,989
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,101	3,273	2,000
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 392	1,781	506
四 半 期 (当 期) 末 残 高		43,597	46,278	44,496
自 己 株 式				
前 期 末 残 高		△ 42	△ 200	△ 42
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得		△ 14	△ 2	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 14	△ 2	△ 157
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 57	△ 203	△ 200
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		87,665	88,014	87,665
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,101	3,273	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 14	△ 2	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 406	1,778	349
四 半 期 (当 期) 末 残 高		87,259	89,793	88,014
評 価 ・ 換 算 差 額 等				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高		1,022	△ 225	1,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (当 期) 中 の 変 動 額 (純 額)		△ 47	1,032	△ 1,247
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 47	1,032	△ 1,247
四 半 期 (当 期) 末 残 高		975	807	△ 225

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
繰 延 へ ッ ジ 損 益				
前 期 末 残 高		△ 9	89	△ 9
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		432	△ 1,594	98
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		432	△ 1,594	98
四 半 期 (当 期) 末 残 高		423	△ 1,505	89
為 替 換 算 調 整 勘 定				
前 期 末 残 高		△ 323	△ 1,727	△ 323
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 172	491	△ 1,403
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 172	491	△ 1,403
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 495	△ 1,235	△ 1,727
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計				
前 期 末 残 高		689	△ 1,862	689
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		213	△ 70	△ 2,552
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		213	△ 70	△ 2,552
四 半 期 (当 期) 末 残 高		903	△ 1,933	△ 1,862
少 数 株 主 持 分				
前 期 末 残 高		2,022	1,555	2,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 11	△ 63	△ 467
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 11	△ 63	△ 467
四 半 期 (当 期) 末 残 高		2,011	1,492	1,555
純 資 産 合 計				
前 期 末 残 高		90,378	87,707	90,378
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,101	3,273	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 14	△ 2	△ 157
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		201	△ 133	△ 3,019
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 204	1,644	△ 2,670
四 半 期 (当 期) 末 残 高		90,173	89,352	87,707

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		増減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
	前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	2,821	5,529	2,708	2,262
2 減価償却費	3,466	3,055	△ 411	7,079
3 リース会計基準適用に伴う影響額	98	—	△ 98	98
4 受取利息及び受取配当金	△ 193	△ 237	△ 43	△ 402
5 支払利息	304	195	△ 108	576
6 賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 78	806	884	△ 883
7 その他の引当金の増減額(△は減少)	97	180	82	△ 96
8 持分法による投資損益(△は益)	△ 88	△ 130	△ 42	38
9 固定資産処分損	112	101	△ 10	1,136
10 売上債権の増減額(△は増加)	△ 3,442	△ 5,593	△ 2,150	2,403
11 たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,989	△ 487	1,502	△ 5,371
12 未収入金の増減額(△は増加)	714	287	△ 427	873
13 仕入債務の増減額(△は減少)	472	2,161	1,689	△ 577
14 未払金の増減額(△は減少)	1,561	3,105	1,543	△ 2,108
15 その他の流動資産の増減額(△は増加)	△ 1,710	△ 314	1,395	△ 489
16 その他の流動負債の増減額(△は減少)	695	461	△ 234	290
17 その他の増加額	89	57	△ 32	789
18 その他の減少額	△ 330	△ 0	330	△ 289
小 計	2,599	9,178	6,579	5,328
19 利息及び配当金の受取額	180	258	78	368
20 利息の支払額	△ 283	△ 182	101	△ 574
21 法人税等の支払額	△ 588	△ 6	582	△ 1,565
22 法人税等の還付額	575	653	78	580
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,483	9,902	7,418	4,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 定期預金の預入による支出	—	△ 7,000	△ 7,000	—
2 有価証券の取得による支出	△ 5	△ 9,985	△ 9,979	△ 12
3 有価証券の売却による収入	276	—	△ 276	277
4 固定資産の取得による支出	△ 2,096	△ 1,847	248	△ 3,678
5 固定資産の除却による支出	△ 13	△ 0	12	△ 26
6 固定資産の売却による収入	17	33	15	158
7 貸付けによる支出	△ 282	△ 170	112	△ 2,556
8 貸付金の回収による収入	147	352	204	192
9 その他の増加額	117	122	4	259
10 その他の減少額	△ 5	△ 43	△ 37	△ 45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,843	△ 18,538	△ 16,695	△ 5,431

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期社債の純増減額(△は減少)	—	12,000	12,000	8,000
2 短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 1,606	△ 724	881	△ 1,654
3 長期借入による収入	1,123	1,730	606	3,067
4 長期借入金の返済による支出	△ 1,048	△ 1,272	△ 224	△ 2,131
5 ファイナンス・リース債務の 返済による支出	△ 475	△ 485	△ 9	△ 930
6 少数株主からの株式取得による支出	△ 227	—	227	△ 227
7 配当金の支払額	△ 1,473	△ 1,478	△ 5	△ 1,478
8 少数株主への配当金の支払額	△ 54	△ 50	3	△ 54
9 自己株式の取得による支出	△ 14	△ 2	11	△ 157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,775	9,715	13,489	4,433
Ⅳ現金及び現金同等物に係る換算差額	52	73	21	△ 200
Ⅴ現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,081	1,152	4,234	2,937
Ⅵ新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—	△ 15	15
Ⅶ現金及び現金同等物の期首残高	13,059	16,013	2,953	13,059
Ⅷ現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	9,993	17,165	7,172	16,013

(注)前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、当第2四半期連結累計期間の表示に組替えております。

(7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販 売 手 数 料	1,987	2.0	2,113	2.2	126	6.4	3,541	2.0
販 売 促 進 費	16,095	16.4	17,403	18.4	1,308	8.1	29,305	16.7
広 告 宣 伝 費	5,148	5.2	3,421	3.6	△ 1,726	△ 33.5	6,784	3.9
運 賃 ・ 保 管 料	5,187	5.3	4,843	5.1	△ 343	△ 6.6	9,081	5.2
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	20	0.0	21	0.0	0	4.8	30	0.0
人 件 費	7,379	7.5	7,121	7.5	△ 258	△ 3.5	13,865	7.9
減 価 償 却 費	880	0.9	889	0.9	9	1.1	1,824	1.0
そ の 他	5,485	5.6	4,607	4.9	△ 877	△ 16.0	9,733	5.6
合 計	42,183	43.0	40,423	42.8	△ 1,760	△ 4.2	74,167	42.4

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
商 品 及 び 製 品	104		32		142	
原 材 料	65		61		200	
輸 入 雑 損 失 等	158		40		248	
合 計	328		133		591	

(9) 支払利息明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
支 払 利 息	235		139		444	
リ ー ス 支 払 利 息	68		55		132	
合 計	304		195		576	

(10) 有価証券関係

前第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	10,336	11,969	1,632
その他	35	33	△ 1
計	10,371	12,003	1,631

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,793	11,149	1,355
その他	29	27	△ 1
計	9,822	11,176	1,354

前連結会計年度末(平成21年3月31日)

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,805	9,415	△ 389
その他	27	24	△ 2
計	9,832	9,440	△ 391

(11) セグメント別売上高

事業の種類		前第2四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)	構成比(%)
飲料	外部顧客に対するもの セグメント間取引	51,942	-	49,069	-	△ 2,873	△ 5.5	88,311	-
	計	51,942	50.1	49,069	48.7	△ 2,873	△ 5.5	88,311	47.8
食品	外部顧客に対するもの セグメント間取引	14,546	-	14,374	-	△ 171	△ 1.2	28,092	-
	計	14,546	14.0	14,374	14.3	△ 171	△ 1.2	28,092	15.1
ギフト	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,227	-	5,150	-	△ 77	△ 1.5	7,509	-
	計	5,227	5.0	5,150	5.1	△ 77	△ 1.5	7,509	4.1
生鮮野菜	外部顧客に対するもの セグメント間取引	3,620	-	3,540	-	△ 79	△ 2.2	6,531	-
	計	3,620	3.5	3,540	3.5	△ 79	△ 2.2	6,531	3.5
通販	外部顧客に対するもの セグメント間取引	3,524	-	3,408	-	△ 116	△ 3.3	6,178	-
	計	3,524	3.4	3,408	3.4	△ 116	△ 3.3	6,178	3.3
業務用	外部顧客に対するもの セグメント間取引	18,276	-	18,056	-	△ 220	△ 1.2	36,464	-
	計	18,276	17.6	18,056	17.9	△ 220	△ 1.2	36,464	19.7
その他	外部顧客に対するもの セグメント間取引	140	2	160	3	20	14.8	328	4
	計	142	0.1	164	0.2	21	15.0	332	0.2
食品セグメント計		97,277	2	93,758	3	△ 3,519	△ 3.6	173,416	4
		97,280	93.7	93,762	93.1	△ 3,518	△ 3.6	173,421	93.7
物流	外部顧客に対するもの セグメント間取引	609	-	506	-	△ 102	△ 16.9	1,139	-
	計	5,316	5.8	5,994	6.4	678	9.7	9,389	5.7
不動産	外部顧客に対するもの セグメント間取引	292	-	256	-	△ 36	△ 12.3	578	-
	計	273	0.5	286	0.5	13	4.1	546	0.6
その他セグメント計		901	-	763	-	△ 138	△ 15.4	1,717	-
		5,589	6.3	6,280	6.9	691	8.5	9,936	6.3
セグメント売上高		103,772	100.0	100,806	100.0	△ 2,965	△ 2.9	185,075	100.0
セグメント間取引		△ 5,592	-	△ 6,284	-	△ 692	-	△ 9,941	-
連結売上高		98,179	-	94,521	-	△ 3,657	△ 3.7	175,134	-

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	21,774	22.2	21,023	22.2	37,628	21.5

(9月30日に終了した3ヶ月間)

事業の種類		前第2四半期 連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)		増減	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
飲料	外部顧客に対するもの	25,647		26,051		403	1.6
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	25,647	49.0	26,051	49.4	403	1.6
食品	外部顧客に対するもの	7,474		7,259		△ 214	△ 2.9
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	7,474	14.3	7,259	13.8	△ 214	△ 2.9
ギフト	外部顧客に対するもの	3,173		2,931		△ 242	△ 7.6
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	3,173	6.1	2,931	5.6	△ 242	△ 7.6
生鮮野菜	外部顧客に対するもの	1,394		1,260		△ 133	△ 9.6
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	1,394	2.7	1,260	2.4	△ 133	△ 9.6
通販	外部顧客に対するもの	2,116		2,160		43	2.1
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	2,116	4.0	2,160	4.1	43	2.1
業務用	外部顧客に対するもの	9,268		9,217		△ 50	△ 0.5
	セグメント間取引	—		—		—	
	計	9,268	17.7	9,217	17.5	△ 50	△ 0.5
その他	外部顧客に対するもの	73		66		△ 6	△ 8.8
	セグメント間取引	1		0		△ 0	
	計	74	0.1	67	0.1	△ 6	△ 8.9
食品セグメント計	外部顧客に対するもの	49,147		48,947		△ 200	△ 0.4
	セグメント間取引	1		0		△ 0	
	計	49,149	93.9	48,948	92.9	△ 200	△ 0.4
物流	外部顧客に対するもの	284		249		△ 35	△ 12.5
	セグメント間取引	2,660		3,214		554	
	計	2,945	5.6	3,463	6.6	518	17.6
不動産	外部顧客に対するもの	126		128		1	1.0
	セグメント間取引	137		143		6	
	計	264	0.5	272	0.5	7	2.8
その他セグメント計	外部顧客に対するもの	411		377		△ 34	△ 8.3
	セグメント間取引	2,798		3,358		560	
	計	3,209	6.1	3,736	7.1	526	16.4
セグメント売上高		52,359	100.0	52,684	100.0	325	0.6
セグメント間取引		△ 2,799	—	△ 3,359	—	△ 560	
連結売上高		49,559	—	49,324	—	△ 234	△ 0.5

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	10,889	22.0	11,002	22.3

(12) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間	第2四半期 連結会計期間	第3四半期 連結会計期間	第4四半期 連結会計期間	通期
	(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	(自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	48,620 (△8.2%)	49,559 (△13.3%)	39,803 (△18.4%)	37,150 (△10.7%)	175,134 (△12.6%)
営業利益 (対売上高比率)	1,504 (3.1%)	1,336 (2.7%)	1,735 (4.4%)	△129 (△0.3%)	4,447 (2.5%)
経常利益 (対売上高比率)	1,682 (3.5%)	1,290 (2.6%)	1,435 (3.6%)	△159 (△0.4%)	4,249 (2.4%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,483 (3.1%)	1,337 (2.7%)	593 (1.5%)	△1,151 (△3.1%)	2,262 (1.3%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	693 (1.4%)	407 (0.8%)	△89 (△0.2%)	988 (2.7%)	2,000 (1.1%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間	第2四半期 連結会計期間	第3四半期 連結会計期間	第4四半期 連結会計期間	通期予想
	(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	(自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	(自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	45,197 (△7.0%)	49,324 (△0.5%)			180,000 (2.8%)
営業利益 (対売上高比率)	2,802 (6.2%)	2,504 (5.1%)			6,800 (3.8%)
経常利益 (対売上高比率)	3,129 (6.9%)	2,510 (5.1%)			7,000 (3.9%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,117 (6.9%)	2,412 (4.9%)			6,500 (3.6%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,948 (4.3%)	1,324 (2.7%)			3,800 (2.1%)

(13) 事業別連結営業利益

〈前連結会計年度〉

(単位：百万円)

平成21年3月期第1四半期連結会計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	556	-	48,620
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,792	△ 2,792	-
計	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	3,349	△ 2,792	48,620
II 営業費用	27,456	6,553	2,531	1,364	8,904	3,098	△ 2,792	47,115
営業利益	892	518	△ 304	44	103	250	-	1,504
売上高営業利益率(%)	3.2%	7.3%	△ 13.7%	3.1%	1.1%	7.5%	-	3.1%

平成21年3月期第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日～平成20年9月30日)－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	485	-	49,559
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,799	△ 2,799	-
計	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	3,284	△ 2,799	49,559
II 営業費用	28,933	6,318	1,612	1,617	9,404	3,136	△ 2,799	48,223
営業利益	△ 112	1,155	△ 218	498	△ 135	148	-	1,336
売上高営業利益率(%)	△ 0.4%	15.5%	△ 15.6%	23.5%	△ 1.5%	4.5%	-	2.7%

平成21年3月期第3・4四半期連結会計期間－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	38,651	13,546	2,911	2,654	18,189	1,004	-	76,955
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	4,350	△ 4,350	-
計	38,651	13,546	2,911	2,654	18,189	5,354	△ 4,350	76,955
II 営業費用	38,846	12,200	3,313	1,955	18,276	5,109	△ 4,350	75,348
営業利益	△ 195	1,348	△ 403	700	△ 87	245	-	1,607
売上高営業利益率(%)	△ 0.5%	10.0%	△ 13.8%	26.4%	△ 0.5%	4.6%	-	2.1%

平成21年3月期通期－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	95,820	28,092	6,531	6,178	36,464	2,045	-	175,134
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	9,941	△ 9,941	-
計	95,820	28,092	6,531	6,178	36,464	11,987	△ 9,941	175,134
II 営業費用	95,235	25,071	7,456	4,936	36,584	11,343	△ 9,941	170,686
営業利益	585	3,021	△ 925	1,242	△ 119	643	-	4,447
売上高営業利益率(%)	0.6%	10.8%	△ 14.2%	20.1%	△ 0.3%	5.4%	-	2.5%

<当連結会計年度>

(単位：百万円)

平成22年3月期第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日～平成21年6月30日)－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	479	-	45,197
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,924	△ 2,924	-
計	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	3,404	△ 2,924	45,197
II 営業費用	23,687	6,362	2,300	1,197	8,532	3,239	△ 2,924	42,394
営業利益	1,549	752	△ 20	50	306	165	-	2,802
売上高営業利益率(%)	6.1%	10.6%	△ 0.9%	4.0%	3.5%	4.8%	-	6.2%

平成22年3月期第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日～平成21年9月30日)－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,982	7,259	1,260	2,160	9,217	444	-	49,324
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	3,359	△ 3,359	-
計	28,982	7,259	1,260	2,160	9,217	3,804	△ 3,359	49,324
II 営業費用	27,900	6,232	1,408	1,950	9,003	3,684	△ 3,359	46,820
営業利益	1,081	1,026	△ 147	209	214	119	-	2,504
売上高営業利益率(%)	3.7%	14.1%	△ 11.7%	9.7%	2.3%	3.1%	-	5.1%

平成22年3月期第3・4四半期連結会計期間－予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	44,182	14,626	3,461	3,493	18,845	877	-	85,479
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	4,417	△ 4,417	-
計	44,182	14,626	3,461	3,493	18,845	5,292	△ 4,417	85,479
II 営業費用	43,813	13,906	3,592	3,253	18,765	5,077	△ 4,417	83,986
営業利益	370	722	△ 133	241	80	216	-	1,494
売上高営業利益率(%)	0.8%	4.9%	△ 3.8%	6.9%	0.4%	4.1%	-	1.7%

平成22年3月期通期－予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	98,400	29,000	7,000	6,900	36,900	1,800	-	180,000
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	10,700	△ 10,700	-
計	98,400	29,000	7,000	6,900	36,900	12,500	△ 10,700	180,000
II 営業費用	95,400	26,500	7,300	6,400	36,300	12,000	△ 10,700	173,200
営業利益	3,000	2,500	△ 300	500	600	500	-	6,800
売上高営業利益率(%)	3.0%	8.6%	△ 4.3%	7.2%	1.6%	4.0%	-	3.8%

<増減>

(単位：百万円)

第1四半期連結会計期間 — 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	△ 3,112	43	53	△ 161	△ 169	△ 77	-	△ 3,423
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	132	△ 132	-
計	△ 3,112	43	53	△ 161	△ 169	55	△ 132	△ 3,423
II 営業費用	△ 3,769	△ 191	△ 231	△ 167	△ 372	141	△ 132	△ 4,721
営業利益	657	234	284	6	203	△ 85	-	1,298

第2四半期連結会計期間 — 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	161	△ 215	△ 134	44	△ 51	△ 41	-	△ 234
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	560	△ 560	-
計	161	△ 215	△ 134	44	△ 51	520	△ 560	△ 234
II 営業費用	△ 1,033	△ 86	△ 204	333	△ 401	548	△ 560	△ 1,403
営業利益	1,193	△ 129	71	△ 289	349	△ 29	-	1,168

第3・4四半期連結会計期間 — 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	5,531	1,080	550	839	656	△ 127	-	8,524
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	67	△ 67	-
計	5,531	1,080	550	839	656	△ 62	△ 67	8,524
II 営業費用	4,967	1,706	279	1,298	489	△ 32	△ 67	8,638
営業利益	565	△ 626	270	△ 459	167	△ 29	-	△ 113

通期 — 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	2,580	908	469	722	436	△ 245	-	4,866
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	759	△ 759	-
計	2,580	908	469	722	436	513	△ 759	4,866
II 営業費用	165	1,429	△ 156	1,464	△ 284	657	△ 759	2,514
営業利益	2,415	△ 521	625	△ 742	719	△ 143	-	2,353

(14) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)		当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)		増 減 金 額	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(資産の部)									
I 流 動 資 産									
現金及び預金		3,230		9,373		6,143	5,262		
受取手形		41		45		4	47		
売掛金		28,156		28,072	△	84	22,504		
有価証券		2,506		22,773		20,267	9,208		
商品及び製品		5,779		6,351		571	5,989		
仕掛品		12		30		17	32		
原材料及び貯蔵品		12,223		15,663		3,439	14,173		
前払費用		5,622		2,988	△	2,633	4,426		
繰延税金資産		860		611	△	248	367		
短期貸付		1,107		2,175		1,068	1,104		
未収入金		3,087		1,347	△	1,739	1,588		
デリバティブ債権		2,455		1,812	△	642	2,868		
その他当座貸倒引当金		709		—	△	709	149		
		558		75	△	483	32		
		△ 54		△ 59		△ 5	△ 42		
流動資産合計		66,297	51.9	91,263	59.9	24,965	67,713	52.5	
II 固 定 資 産									
有形固定資産									
建物(純額)		7,907		9,337		1,430	9,647		
取得価額		19,790		24,243		4,453	24,234		
減価償却累計額		11,882		14,906		3,023	14,587		
構築物(純額)		853		924		71	1,013		
取得価額		3,430		3,772		341	3,989		
減価償却累計額		2,577		2,847		270	2,976		
機械及び装置(純額)		7,742		9,441		1,699	10,476		
取得価額		40,746		50,789		10,043	50,954		
減価償却累計額		33,003		41,348		8,344	40,478		
車両運搬具(純額)		7		5	△	1	5		
取得価額		84		87		3	87		
減価償却累計額		77		81		4	81		
工具、器具及び備品(純額)		561		572		10	544		
取得価額		4,201		4,539		337	4,474		
減価償却累計額		3,640		3,966		326	3,930		
土地		2,484		5,161		2,677	5,161		
リース資産(純額)		1,233		1,237		4	1,329		
取得価額		2,903		2,570	△	333	2,914		
減価償却累計額		1,670		1,332	△	337	1,585		
建設仮勘定		388		72	△	315	82		
有形固定資産合計		21,177	16.6	26,754	17.6	5,576	28,261	21.9	
無形固定資産									
借地権		0		155		155	155		
商標		125		95	△	30	110		
ソフトウエア		1,526		1,610		83	1,659		
その他		35		44		9	45		
無形固定資産合計		1,687	1.3	1,905	1.3	217	1,970	1.5	
投資その他の資産									
投資有価証券		13,854		13,145	△	709	11,387		
関係会社株		11,071		9,987	△	1,083	9,987		
出資		15		15		—	15		
関係会社出資		1,142		1,142		—	1,142		
関係会社長期貸付		10,350		6,330	△	4,020	6,060		
破産更生債権		35		2	△	33	3		
長期前払費用		143		103	△	39	110		
繰延税金資産		564		362	△	202	1,069		
保険積立資産		335		249	△	85	273		
敷金		687		654	△	33	659		
その他		456		463		6	466		
貸倒引当金		△ 158		△ 130		△ 27	△ 132		
投資その他の資産合計		38,500	30.2	32,326	21.2	△ 6,173	31,044	24.1	
固定資産合計		61,365	48.1	60,986	40.1	△ 378	61,277	47.5	
資産合計		127,663	100.0	152,250	100.0	24,586	128,990	100.0	

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 会計期間末 (平成20年9月30日)		当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)		増 減		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比
(負債の部)									
I 流 動 負 債									
支払手形		475		388		△ 87		383	
買掛金		13,670		13,306		△ 364		11,844	
短期借入金		—		20,000		20,000		8,000	
一年以内返済予定の長期借入金		900		600		△ 300		700	
リース負債		2,000		2,746		746		2,400	
未払金		556		510		△ 46		539	
未払費用		10,342		9,875		△ 467		7,964	
未払法人税等		450		509		59		362	
未払消費税等		1,435		2,118		682		—	
前受り金		35		409		374		10	
前受り金		—		9		9		—	
前受り金		92		88		△ 4		116	
賞与引当金		4		1		△ 2		6	
役員賞与引当金		1,625		1,725		100		942	
設備関係支払手形		13		23		9		—	
デブリの他		67		81		13		120	
流動負債合計		—		2,520		2,520		—	
		445		64		△ 380		1	
		32,118	25.2	54,979	36.1	22,861		33,392	25.9
II 固 定 負 債									
長期借入金		4,000		4,784		784		4,600	
退職給付引当金		754		704		△ 49		868	
受入敷金の保証金		1,612		2,246		633		2,076	
その他負債		347		328		△ 18		342	
固定負債合計		212		260		47		236	
		6,927	5.4	8,322	5.5	1,395		8,123	6.3
負債合計		39,045	30.6	63,302	41.6	24,257		41,516	32.2
(純資産の部)									
I 株 主 資 本									
資本金		19,985	15.7	19,985	13.1	—		19,985	15.5
資本剰余金		23,733	18.5	23,733	15.6	—		23,733	18.4
資本準備金		23,733		23,733		—		23,733	
利益剰余金		43,683	34.2	46,170	30.3	2,486		44,150	34.2
利益準備金		1,193		1,193		—		1,193	
その他利益剰余金		42,490		44,977		2,486		42,957	
特別償却準備金		29		10		△ 19		10	
固定資産圧縮積立金		906		867		△ 39		867	
株式消却積立金		3,256		3,256		—		3,256	
トマト翁記念基金		50		50		—		50	
退職給与積立金		175		175		—		175	
配当準備積立金		330		330		—		330	
別途途積立金		32,810		33,810		1,000		32,810	
繰越利益剰余金		4,932		6,477		1,545		5,457	
自己株式		△ 57	△ 0.0	△ 203	△ 0.1	△ 146		△ 200	△ 0.2
株主資本合計		87,345	68.4	89,685	58.9	2,340		87,668	67.9
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等									
その他有価証券評価差額金		848	0.7	766	0.5	△ 82		△ 282	△ 0.2
繰延ヘッジ損益		423	0.3	△ 1,505	△ 1.0	△ 1,928		89	0.1
評価・換算差額等合計		1,272	1.0	△ 738	△ 0.5	△ 2,010		△ 193	△ 0.1
純 資 産 合 計		88,618	69.4	88,947	58.4	329		87,474	67.8
負 債 純 資 産 合 計		127,663	100.0	152,250	100.0	24,586		128,990	100.0

(注)この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(15) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第2四半期 累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		増 減		前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	I 売 上 高	88,961	100.0	87,044	100.0	△ 1,917	△ 2.2	156,698
II 売 上 原 価	45,670	51.3	43,340	49.8	△ 2,329	△ 5.1	80,493	51.4
売 上 総 利 益	43,291	48.7	43,703	50.2	411	1.0	76,204	48.6
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	40,169	45.2	38,336	44.0	△ 1,832	△ 4.6	69,966	44.6
営 業 利 益	3,122	3.5	5,366	6.2	2,244	71.9	6,237	4.0
IV 営 業 外 収 益								
受 取 利 息	119		85		△ 34		223	
有 価 証 券 利 息	19		34		15		35	
受 取 配 当 金	206		214		8		326	
貸 貸 収 入	100		124		23		206	
雑 収 入	264		189		△ 75		388	
営 業 外 収 益 合 計	710	0.8	648	0.7	△ 62	△ 8.8	1,181	0.7
V 営 業 外 費 用								
支 払 利 息	78		88		9		151	
貸 貸 収 入 原 価	55		82		26		109	
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	105		—		△ 105		161	
為 替 差 損	3		6		3		43	
雑 支 出	42		82		40		206	
営 業 外 費 用 合 計	285	0.3	260	0.3	△ 25	△ 8.8	672	0.4
経 常 利 益	3,547	4.0	5,754	6.6	2,206	62.2	6,746	4.3
VI 特 別 利 益								
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		0		0		4	
固 定 資 産 売 却 益	0		—		△ 0		0	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—		—		—		1	
特 別 利 益 合 計	0	0.0	0	0.0	0	—	6	0.0
VII 特 別 損 失								
固 定 資 産 処 分 損	14		100		86		986	
リ ー ス 会 計 基 準 適 用 に 伴 う 影 響 額	87		—		△ 87		87	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		6		6		574	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		2,155	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		21	
関 係 会 社 支 援 損	—		72		72		346	
特 別 損 失 合 計	106	0.1	181	0.2	75	71.6	4,172	2.7
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,441	3.9	5,572	6.4	2,131	61.9	2,580	1.6
法 人 税 等	1,529	1.8	2,060	2.4	531	34.7	201	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,912	2.1	3,512	4.0	1,599	83.6	2,378	1.5

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第2四半期 会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期 会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)		増 減	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
		I 売 上 高	44,930	100.0	45,534	100.0	604
II 売 上 原 価	22,402	49.9	22,215	48.8	△ 186	△ 0.8	
売 上 総 利 益	22,527	50.1	23,318	51.2	791	3.5	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	20,828	46.3	20,632	45.3	△ 196	△ 0.9	
営 業 利 益	1,698	3.8	2,686	5.9	987	58.2	
IV 営 業 外 収 益							
受 取 利 息	58		46		△ 12		
有 価 証 券 利 息	7		24		16		
受 取 配 当 金	12		13		0		
貸 貸 収 入	50		61		11		
雑 収 入	180		57		△ 123		
営 業 外 収 益 合 計	309	0.7	202	0.5	△ 106	△ 34.5	
V 営 業 外 費 用							
支 払 利 息	39		47		8		
貸 貸 収 入 原 価	32		47		14		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	54		—		△ 54		
為 替 差 損	43		31		△ 11		
雑 支 出	33		44		10		
営 業 外 費 用 合 計	204	0.5	170	0.4	△ 33	△ 16.3	
経 常 利 益	1,804	4.0	2,718	6.0	914	50.7	
VI 特 別 利 益							
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		0		0		
特 別 利 益 合 計	—	—	0	0.0	0	—	
VII 特 別 損 失							
固 定 資 産 処 分 損	6		93		87		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		1		1		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	4		2		△ 2		
関 係 会 社 支 援 損	—		31		31		
特 別 損 失 合 計	11	0.0	129	0.3	118	—	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,792	4.0	2,588	5.7	796	44.4	
法 人 税 等	877	2.0	1,016	2.2	138	15.8	
四 半 期 純 利 益	914	2.0	1,572	3.5	657	71.9	

(注)この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

平成21年10月20日

各 位

上場会社名 カゴメ株式会社
 代表者 代表取締役社長 西 秀訓
 (コード番号 2811)
 問合せ先責任者 執行役員広報IR部長 長井 進
 (TEL 03-5623-8501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	100,000	4,600	4,600	2,400	24.13
今回発表予想(B)	94,500	5,300	5,600	3,200	32.17
増減額(B-A)	△5,500	700	1,000	800	
増減率(%)	△5.5	15.2	21.7	33.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	98,179	2,841	2,973	1,101	11.06

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	4,500	4,800	2,800	28.15
今回発表予想(B)	87,000	5,300	5,700	3,500	35.19
増減額(B-A)	△3,000	800	900	700	
増減率(%)	△3.3	17.8	18.8	25.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	88,961	3,122	3,547	1,912	19.21

修正の理由

昨年後半からの景気後退の波は、一部の消費市場で底打ち感が見られるものの、依然として大きな回復を得るまでには至っておりません。加えて、プライベートブランドを中心とした低価格商品との価格差も拡大しており、これらは、特に当社主力商品に大きな影響を及ぼしており、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初予想値を下回る見込みです。

しかしながら、昨年7月に行なった野菜飲料製品の価格改定の影響がほぼ一巡したことに加え、低迷脱却に向けた積極的な販売促進活動等により、当第2四半期連結会計期間(7月～9月)における野菜飲料の売上高は、前年同期比では1割程度増収に転じています。

一方、低価格化への対応のための販売促進費は増大していますが、原材料コストの低減や昨年10月より全社で取り組んできた固定費のコスト削減活動が奏功し、当第2四半期連結累計期間の各利益は当初予想値を上回る見込みです。

なお、通期予想につきましては、世界的な景気後退にともない、国内市場・海外市場ともに消費の先行きは思わしくないことから、従来予想値は据え置き変更いたしません。

(注)上記の業績等は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により、業績予想とは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。

以 上

当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的
事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの
経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見
通しのみには全面的な依拠することは控えるようお願い致しま
す。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績
見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきくだ
さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のよ
うなものが含まれます。すなわち、 天候、特に夏場の低温
異物混入等の製品事故 カゴメの事業領域を取り巻く経済情
勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激
しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品
やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などで
す。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるも
のではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く
理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めす
るためのものではありません。さらに当資料に記載されている
市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正
確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の
予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なし
に変更することがありますので注意ください。